

釧路南ロータリークラブ会報

第25回 例会報告 2013.1.18 通算1473回

・点 鐘 森江会長

・会長挨拶

・ロータリーソング
「我等の生業」



ソングリーダー 菅井 紀之会員



・幹事報告



・誕生祝
高橋 康成会員 S19. 1. 22 (69歳)

・結婚祝
小川 拓也会員 H17. 1. 21 (8年目)

・米山功労者表彰 長江 勉会員



- * SUKIJ 作戦について説明
- * 仙台空港にモニュメントを建立するプロジェクトの参加要請の説明
- * 今月のロータリーレートは82円
- * 今例会終了後、理事会を開催致しますので理事者は参加願います

・委員会報告
親睦委員会

・本日のニコニコ献金

- | | |
|---------|-------------------------------|
| 高橋 康成会員 | 誕生祝として |
| 小川 拓也会員 | 結婚祝として |
| 佐藤 了会員 | 二男夫婦に子供が生まれて
おじいちゃんになりました。 |

出席委員会

会員 24 名 12 名出席 出席率 50%

- ・ ロータリー情報委員会より次週オリエンテーションを行いますので宜しくお願いします。

・本日のプログラム

「新入会員卓話及び年男大いに語る」

担当 出席プログラム委員長

・亀井 麻也会員



このような機会を頂き、皆様の前でどのようなお話をするものなのか悩み、そもそも「卓話」って何だろう、と Google で検索してみました。ウィキペディアによりますと「卓話とは主な場合、業界の事情に関して深く知覚している者が聴衆にとって、日頃に接することが出来ない業種に属している人々の話を聴くことで、自身の世界に対する視野が広がり人生において大きな糧となることが期待できる。これは主にロータリークラブで用いられる言葉である。」

また、「ロータリー用語要覧では、会員相互の職業、および考え方を知る。」とありましたが、私の仕事は不動産仲介業です。会員の皆様にとって馴染みのない業種でもないだろうなあ〜と思ったら、さらに苦しむ原因となってしまいました。私は、祖父母の代から水産加工業、鉄鋼業、建設業、小売業などの経営者一家に囲まれています。小学生の頃から自宅には家政婦さんがおり兄弟姉妹 4 人、学校から帰ると各自 100 円玉を貰って近所の駄菓子屋さんで豪遊。といったバブリーな生活をおくっておりました。ただ子供心に、なに不自由なく生活していたことよりも普段、多忙な両親が学校行事に参加してくれないことや、夏休みや冬休みの思い出に・・・と用意してくれた旅行は親戚に連れていかれ、寂しいことの

方が多かった幼少期を過ごしました。

高校を卒業してから一貫してサービス業に従事してきましたが、それまでの仕事は少しして慣れると変化がなく、雇用していただいた会社には大変失礼ですが、飽き飽きした毎日で勤務は長くても三年。そんな私が不動産業に出会ったのは平成 8 年のことです。衣食住という生活していく基礎の一つに関わる仕事に出会い、世界が驚くほど変わりました。不動産の仕事は、一棟に数多くあるアパートやマンションの一室を賃貸する場合を除き、二つとして同じ条件の取引、いわゆる契約はありません。一件、一件、緊張の連続です。不動産取引にはお客様の大切な財産が動き、私どもがいただく報酬も大きな金額です。一応、宅地建物取引主任者という国家資格を取得したものが業務に携わりますが、あくまでも資格。実際は実務経験がものをいう業界だと思います。経験が少ないほど、知識も浅く、それが失敗にも繋がりがねません。それまで、どちらかと言うと人付き合いが苦手だった私ですが、このことに気づいた時から社会で、縦・横のお付き合いがどれほど大切なものか気付かされた仕事でもありました。

今、不動産業に携わり 17 年目となりましたが、まだ私自身も勉強中の毎日です。いつか皆様の糧になるようなお話ができるまで御容赦ください。本日はありがとうございました。

・佐藤 了会員



年男大いに語る

新年が明け、今年の干支が己年・へび年という事で、会員の中唯一年男の私が指名されました。私は西暦 1953 年、昭和 28 年生れです。この時代は 2 局の TV 放送が開始され、国内外の情報量も増え

娯楽や流行も一気に開花し、吉田茂首相の「バカヤロー解散」や1ドルが360円などと共に記憶にあります。生れた年を数えず干支年の誕生日が5回目の「満60歳」で、古く室町時代からあるとされる還暦となります。生れ月日で変わりますが日数で、約2万2千日弱生きている事に自身、何度か死ぬ思いをした経験から感慨深いものが有ります。実際男女共に平均寿命は相当伸び、古くはあの天下統一目前で壮絶に散った織田信長が、「人生50年」と一差し「敦盛」を舞った頃から約400年位で30歳以上長く成っています。勿論その間に日本は敗戦を経験しましたが、現在まで不戦の恒久平和を守り続けている事は大きいです。昔、60歳や還暦、定年や年金と聞くと随分お年寄りだなと感じていましたが、現代の方は体格や体力又、外見やファッションなど10歳以上若く見え、食事や医療・科学の目覚ましい進歩により体は本当に若いと思います。昨年10月8日、山中伸也京都大学教授が、iPS細胞（人工多能性幹細胞）を世界で初めて開発しノーベル医学・生理学賞を受賞しました。皮膚細胞に3～4種類の遺伝子を導入する事により、さまざまな種類の細胞に変化させ、ほぼ無限に増殖させ、新薬の開発や難病患者・脊髄損傷の神経再生により、歩ける様に成るなど人類の現在、未来に最大の希望を与えてくれています。この様な開発や発見・医療機械や技術の進歩は、私の保険販売業にも大きく影響しています。最近セカンドオピニオンと言う言葉をよく耳にしませんか？医師によって診断や治療方針にばらつきがある時の問題点や不安などを、他専門医からも診断を聞くという事です。現在自社も全国に300人超の日本の名医・顧問医による見解を24時間有料で聞け、メンタルヘルスも含めサポートするサービスを主力に、他社との差別化を図り生命保険や医療保険を開発・販売しています。PET（陽電子放出断層）撮影やCT・MRI検査による細部病巣の早期発見、まだ治療費は高額ですが重粒子線や陽子線治療など、病巣をピンポイントで切らずに治療出来、痛みも殆ど無く体力も温存出来る為、仕事をしながら高級リゾートホテルの様な施設で治療出来る病院も増え、地方でも腹腔鏡やカテーテルで、傷口も小さく体への負担も少ない手術が出来、入通院日数も大幅に短縮され、保険会社も利益が出るとして医療保険の販売に力を入れて来ています。高額治療費の一時払や差額ベット代、セカンドオピニオン

サービスやサポートの有無など、リスクに合った付保内容かを確認して見るのも良いのでは無いでしょうか。話は変わりますが、平成23年4月1日に「音を楽しむ」というお題で卓話をさせて頂きました。地球上は自然や生物、工作物から発生する音で満ち溢れていますと続け、次回が有ればピアノなど鍵盤の不思議をと締めました。今回下巻という事でお話しますと、ドから右に白鍵・黒鍵と弾いて行きますと、ミとファの間とシとドの間に黒鍵が無いのに気付くと思います。黒鍵は半音ですが同じ一つの黒鍵が、二つの半音を兼用しています、たとえば右に「ド」と次の黒鍵を弾けば「ド（シャープ）#」で半音上がり、「レ」から左に黒鍵を弾けば「レ（フラット）b」で半音下がると言いますが、この黒鍵は同じ黒鍵を弾きます。ではミとファ・シとドの半音（シャープ#・フラットb）はどう弾くのとなりますが、そのまま弾いて実は既に半音なのです。白鍵だけで曲を弾くハ長調（明るい感じ）とイ短調（暗い感じ）も既に半音を使った曲なのです。ピアノのドレミファソラシドを幼い頃から刷り込まれている為、疑問を持った事は無いと思いますが、ドから右に白鍵だけを上のドまで弾きますと、全全半全全全半全音と成っているのです。ピアノの音階は「十二平均率」という調子で調律されています、つまり白鍵・黒鍵とも十二で割った調子で上がり下がりするように調律すると、ミとファの間とシとドの間に黒鍵を用意しなくても曲は作れると昔の音楽家は知っていたのです。音程は機械のHZ（ヘルツ）で数値を見る事が出来ます、例えば下のラは440HZ・上のラは880HZです、白鍵のHZを機械で見ると大体「十二平均率」で数値に出るそうです、音楽の不思議は数学や数式で表わす事が出来るそうですが、私は苦手な数学は避け、音を楽しむ事のみで良いです。余談ですが黒鍵が全部に有ったピアノも存在したそうです。これで上・下巻、終了する事が出来ました、ご静聴ありがとうございました。



・次回のプログラム

1月25日（金）

「ロータリー理解推進月間に因んで」

会場 釧路東急イン

担当：ロータリー情報メディア委員会

・点 鐘 森江会長

今週の会報担当：福井克美会員